

ヒマラヤの巨峰に囲まれた「聖域」

アンナプルナ内院

トレッキング14日間

2019年

10月20日(日)~11月2日(土)

●歩行レベル ★★★★★ (中~上級)



アンナプルナ内院(ABC)・背後にはアンナプルナサウス(7,219m)

《このトレッキングコースで見られる山々》

アンナプルナⅠ峰 8,091m	アンナプルナⅡ峰 7,937m	バーラシカ(ファンク)7,647m	アンナプルナⅢ峰 7,555m
アンナプルナⅣ峰 7,525m	ガンガプルナ 7,455m	アンナプルナサウス 7,219m	マチャブチャレ 6,993m
ラムジュンヒマール 6,983m	シンガーチュリ(フルーテッドピーク)6,501m		ヒウンチュリ 6,441m
ガンダルバチュリ 6,248m	ダウラギリⅠ峰 8,167m	マナスル 8,163m	ヒマルチュリ 7,540m ほか多数



山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第1668号/社団法人全国旅行業協会正会員

深い峡谷を遡りベースキャンプへ!!

- ◇ 亜熱帯のポカラをスタートし、雪と氷の世界、アンナプルナ・サンクチュアリー(聖域)へ!
- ◇ アンナプルナ山群の懐へ入り込み 360 度巨峰群の展望に囲まれたベースキャンプへ!
- ◇ グルン族が暮らす素朴で個性的な山村を通り、氷河舌端の山上まで変化に富んだ道のり!

ベストシーズンに行くアンナプルナ・ベースキャンプ

- ポカラ(標高 800m)から仰ぎ見るアンナプルナ連峰、その高度差は実に 7,000 メートル以上。世界でも類を見ない場所です。ネパール語で「魚の尾」という意味のマチャブチャレ(6,993m)はポカラのシンボリック的存在。そして、あたかも屏風のように連なるアンナプルナ山群が広がり、その中心にある「聖域」=「アンナプルナ内院」へのトレッキングが始まります。
- 南アンナプルナ氷河に源を発する豊かな水流がモティコーラの深い峡谷を生み出しました。トレッキングの道のりは、この峡谷に沿って、ある時は支流を大きく高巻き、ある時は河岸の岩礫帯を進みます。
- グルン族の多い個性的な村々が点在し、ヒマラヤの山岳景観に加え、素朴な村人たちとの触れ合いや、厳しい自然環境の中で逞しく生きる山の民の生活ぶりを垣間見ることができます。自然保護地区に指定された豊かな森林帯では、桜や石楠花、ラン科の植物なども見られます。
- 谷の源流部は水流が氷河のエンドモレーンの中へと消え行き、最後には累々と連なるアンナプルナ氷河の真只中へ潜入します。そこは視界すべてを覆い尽くす 360 度の山岳円形劇場です。ヒマラヤの神々が創造したとも感じられる岩と氷の芸術を心ゆくまでお楽しみ下さい。
- トレッキングにはガイドなどサポートスタッフが同行します。彼らはトレッキング中のガイドはもちろん、ロッジの料理に手を加えて日本人の口に合う味付けや、ボリュームに気を配ります。ロッジの食事はネパール料理のほか、西洋料理、そして日本食に近い料理も用意します。
- 宿泊は、ネパール語で「バツティー」と呼ばれるロッジを利用します。予約システムのないロッジはピークシーズンにはしばしば満員になります。そのため、補助的措置としてテントも持参し、ロッジの部屋が足りない場合に備えます。
- 皆様の荷物は同行するポーターが運搬し、トレッキングに必要なものは街のホテルで保管いたします。
- 最高度宿泊予定地点アンナプルナ BC は標高 4,100m の高所ですので高山病に対する配慮が必要です。弊社では血中酸素濃度測定装置(パルスオキシメータ)を持参し対策を講じます。



真正面にアンナプルナ 1 峰を見るベースキャンプ



朝日に染まるアンナプルナ 1 峰南壁



ジヌーの温泉で疲れを癒すひと時



ABC から見るマチャブチャレ西面



ベースキャンプ・快晴の朝



ある日の屋食・ラーメンとホットサンド

<日程表> アンナプルナ内院トレッキング 14 日間

月日	都市(地)名	スケジュール	罫
10/20 (日)	新千歳 乗継都市	新千歳、各地より、空路、乗継都市(インチョン、バンコクなど)へ ＜乗継都市または機内泊＞	一機
10/21 (月)	乗継都市 カトマンズ	空路、ネパールの首都カトマンズへ(約 30 分) 午後、カトマンズ着後、市内ホテルへ ＜カトマンズ/ホテル泊＞	一機 夕
10/22 (火)	カトマンズ ポカラ ナヤプル シワイ キュミ	午前、国内線航空機でポカラへ 天気が良ければ機窓にヒマラヤのパノラマが広がります 着後、車でナヤプル、そしてトレッキングの起点シワイ(1200m)へ(約 3 時間) シワイよりトレッキングスタート、田園風景の道をキュミ(1300m)へ。 歩行約 3 時間＜キュミ/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/23 (水)	キュミ ニューブリッジ ジヌー チョムロン	午前、ニューブリッジ(1340m)を経てジヌー(1780m)へ 斜面に広がる段々畑の景観が見事です 午後、急傾斜の石段を登り、マチャブチャレなどの展望が良いチョムロン(1950m)へ 歩行約 6 時間(チョムロン/ロッジ泊)	朝 昼 夕
10/24 (木)	チョムロン シヌワ バンブー ドバン	午前、チョムロン村内の長い石段を下り、チョムロンコーラの吊り橋を渡って、シヌワ(2340m)へ登り返します その後、樹林帯からモテイコーラ峡谷へと下り、バンブー(2335m)を経てドバン(2600m)へ アップダウンが多く長い一日となります 歩行約 6 時間＜ドバン/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/25 (金)	ドバン ヒマラヤ テウラリ マチャブチャレBC	午前、モテイコーラの深い峡谷内を進みます 登下降を繰り返し、ヒマラヤ(2920m)、ヒンクケーヴ(3100m)を経て、テウラリ(3200m)へ 午後、徐々に周囲が開け、マチャブチャレ・ベースキャンプ(MBC・3700m)に到着します 歩行約 5 時間＜マチャブチャレBC/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/26 (土)	マチャブチャレBC アンナプルナ BC	南アンナプルナ氷河のサイドモレーンに沿った広い盆地状の谷間を進みます アンナプルナ内院に入ると、やがて周囲はすべて高峰群となります いよいよアンナプルナ・ベースキャンプ(ABC・4130m)に到着です 歩行約3時間＜アンナプルナBC/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/27 (日)	アンナプルナBC マチャブチャレBC テウラリ	未明、御来光を楽しみます。アンナプルナ I 峰などの高峰群が赤く染まります 午前、アンナプルナ氷河のモレーンを散策し、大展望を楽しみます その後、ABC を後に下山開始、MBC を経てテウラリ(3200m)へ。 歩行約 6 時間＜テウラリ/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/28 (月)	テウラリ~ヒマラヤ ドバン~バンブー シヌワ	ヒマラヤ(2920m)、ドバン(2600m)、バンブー(2335m)を経由し、シヌワ(2340m)へ アップダウンが多く、長い一日となるでしょう 歩行約 6 時間＜シヌワ/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/29 (火)	シヌワ チョムロン ジヌー	チョムロン(1950m)経由、ジヌー(1780m)へ アップダウンが大きく消耗しますが、ジヌーではヒマラヤの温泉が待っています 歩行約 6 時間＜ジヌー/ロッジ泊＞	朝 昼 夕
10/30 (水)	ジヌー シワイ~ナヤプル ポカラ	ニューブリッジ(1340m)、キュミ(1300m)を経て、シワイ(1200m)へ。トレッキング終了 その後、専用車にて、ナヤプルを経由し、一路ポカラへ(約 3 時間) ＜ポカラ/ホテル泊＞	朝 昼 夕
10/31 (木)	ポカラ カトマンズ	午前、国内航空便でカトマンズへ 着後、市内ホテルへ。午後、カトマンズにて自由行動 ＜カトマンズ/ホテル泊＞	朝 昼 夕
11/01 (金)	カトマンズ 乗継都市	午後、空路、乗継都市(インチョン、バンコクなど)へ ＜乗継都市または機内泊＞	朝 機
11/02 (土)	乗継都市 新千歳	空路、帰国の途へ	機 一

➤ 上記所要時間は休憩を除く実質歩行時間の目安です。状況により変わりますのであらかじめご了承ください

➤ トレッキングの宿泊は原則としてロッジを利用しますが、上部へ行くほど収容能力が限られます。このため混雑状況によっては他グループとの相部屋になる場合があります、また補助的にテントを使用する場合がありますので、あらかじめご了承ください

■旅行代金：新千歳発着 455,000円 東京/大阪発着 445,000円 ※その他の発着についてはお問い合わせ下さい

■一人部屋追加代金：22,000円 (トレッキング中を除く)

■最少催行人員：6名(最大募集人員10名)

●歩行レベル ★★★★★ (中～上級)

■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より同行します。

■食事：朝11回・昼10回・夕11回 (機内食を除く)

■利用予定航空会社：コリアンエア、タイ国際航空、その他

■利用予定ホテル：カトマンズ/マルシャンティー、タメル、マナン

ポカラ/メーラ、トレックホテル、スノーランド(または同等クラス)

■入国査証(ビザ)：ネパールビザとトレッキング許可証の取得が必要です。弊社にて一括代行致します

代行手数料としてお一人様7,560円申し受けます

パスポート(残存有効期間6ヶ月以上)、証明写真1枚(3.5x4.5cm)をご用意下さい

■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます(目安：約29,800円/2019年3月現在)

- トレッキング許可証：アンナプルナ保護地区入域料、およびTIMS登録料は旅行代金に含まれています
- 海外旅行保険への契約をお願いいたします。弊社では、AIG保険会社を取り扱っています
- トレッキングは原則として天候に関わらず実施致しますが、極端な悪天候の場合、ツアーリーダーと現地ガイドの判断で行程を変更する場合がありますので、あらかじめご了承願います

(お願い)トレッキング中、皆様の荷物はポーターが運搬します

スーツケースや極端に大きな荷物は運搬できませんので、別途、適正な大きさのバッグや丈夫な袋などをご用意下さい。お客様には、ご自身の身の回り品(雨具、防寒具、水筒、セーター等日帰り登山程度の装備)をご自身で背負っていただきます。また、トレッキングに不要なスーツケース等はホテルにて保管いたします

ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受理した時に成立します。(通信契約の場合は除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される時は、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27~5/6、7/20~8/31、 12/20~1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降~31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降~15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降~3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日~旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み間際の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異なる変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものに限ります。以下同様とします。))を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくとも払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2019年3月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2019年3月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2019年3月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行に旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、(1)当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内(2)旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い(3)アンケートのお願い(4)特典サービスの提供(5)統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上~12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報、衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00~17:00)などでご確認ください。また、渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ(<http://www.forth.go.jp>)」などで確認いただけます。

■旅行企画・実施

nomad 株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閣ビル5階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂 悟

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp

TEL 011-251-1900

FAX 011(261)2019 外務員氏名

